

WISSEN

2022年度の学生ボランティアによる広報誌です。
2022年度は学生ボランティア11名（有瀬6名、ポーアイ5名）
で活動しました。
「WISSEN」では学生ボランティアの活動をご紹介します。



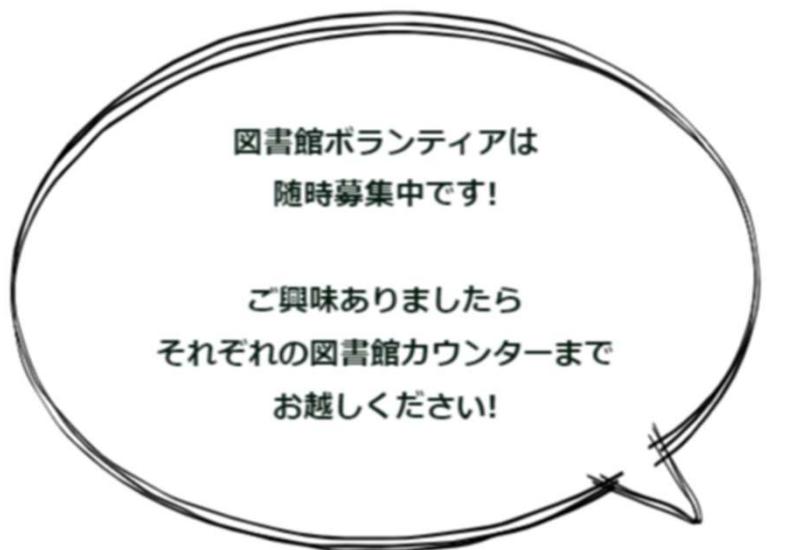
目次

- ・オンライン朝読
- ・KPC編
　　言みくじ
　　大学祭
- ・KAC編
　　言みくじ
　　大学祭
- ・感想文
- ・編集後記

編集後記

今年はありがたいことにメンバーも増え、去年はあまりできなかった大学祭の参加や新規メンバーの提案による言みくじ設営など、幅広い活動を行えました。

まだまだ制約が多い中でできることがないかと模索していくことが楽しかったです。（薬学部・3年）



発行日	2023年 5月 25日
編集	2022年度 学生ボランティア
発行	神戸学院大学 ポーアイ図書館
印刷	神戸学院大学 ポーアイ図書館

図書館ボランティア感想

・今年度図書館ボランティアに参加することができ、また図書館内で活動をすることができ、とてもうれしく思います。自身とは異なる学年の学生ボランティアと一緒に活動できることが良い点です。

図書館が好き、何か企画し、制作したいと考えている方におすすめの活動だと感じます。（人文学部・2年）

・何か新しいことを始めたいと思い、図書館ボランティアに参加しました。

初めてミーティングに参加したときは緊張しましたが、先輩や同級生と意見を交換しあうことができて良かったです。私が提案した図書館みくじの企画や、大学祭のポスターづくりなど、協力してひとつのものを作り上げられていい経験となりました。（薬学部・1年）

・所属当初、私は図書館ボランティアが何をする集団か詳しく知らず、もしかしたら面白いことが起きるかもしれないと思い所属しました。

そこから一年経ちましたが、去年図書館関係で私が面白いと思ったことは、大学祭の受付ぐらいしかなかったので、今年は自発的に私が面白いと思える活動をしたいと思います。（薬学部・1年）

・コロナの影響も收まり始め、大学祭での展示や新しい企画など、様々な活動にチャレンジできた1年となりました。

初めての事ばかりで手探りな面も多かったものの、互いに協力して対応し、キャンパスや学年の異なる学生同士アイデアを出し合い、楽しく参加できたと思います。（薬学部・2年）

・私は一年次で、ある程度学校に馴染めた後期から「図書館ボランティア」さんのメンバーとして迎えてもらいました。

後期は大学祭シーズンでもあり、その準備や、おすすめ本の選定などが主な活動内容でした。学部や学年こそ違えど、同じメンバーさんと切磋琢磨することで、他にない活動に対するやりがいを感じることができました。

また、はじめは重い本の整理などといったものを想像していましたが、実際は他のサークルとの掛け持ちもできています。とても充実したスクールライフを送っているため、来年度以降も是非とも続けさせていただきたいです。

（法学部・1年）

・今年でボランティアも4年目を迎えました。

コロナ禍を経験し、また4年生に上がったことで、卒論に追われる日々を過ごし、満足に活動ができたのは1年生の時だけだったかもしれません。しかし、本に囲まれた場所で活動するという夢を叶えることができました。本当にありがとうございました。（人文学部・4年）

・会議のほとんどは講義の時間と重なることが多く、出席することができませんでしたが、それ以外の活動は積極的に行いました。本をもっと読んでもらう機会を増やそうとする取り組みが感じられました（栄養学部・1年）

オンライン朝読

2021年に引き続き

2022年もZOOMにて【朝読】を開催！

月に1回、決めたテーマに関わる本を各自が読み紹介する
この企画は、なかなか対面できない学生同士のたのしい
交流の機会にもなりました。

カフェで読書をする時のような雰囲気作りのため音楽を
流し、読書タイムの前はのんびりと雑談を楽しむなど、
リラックスした時間となりました。

大学祭では、
朝読を紹介する
ポスターの他にも、

実際に朝読で
読まれた本を展示しました。

朝読は、
ボランティア未加入の
学生も参加可能でした。
ZOOMはミュートと
カメラのオフだったので
気軽に参加できました。



3月の朝読テーマ「学校に関する本」

【檸檬先生】

著者：珠川こおり
出版社：講談社
請求番号：913.6/TAM/R

【雨上がり、君が映す空はきっと美しい】

著者：汐見夏衛
出版社：スタート出版
請求番号：913.6/SHI/A



(薬学部：2年)



KPC編

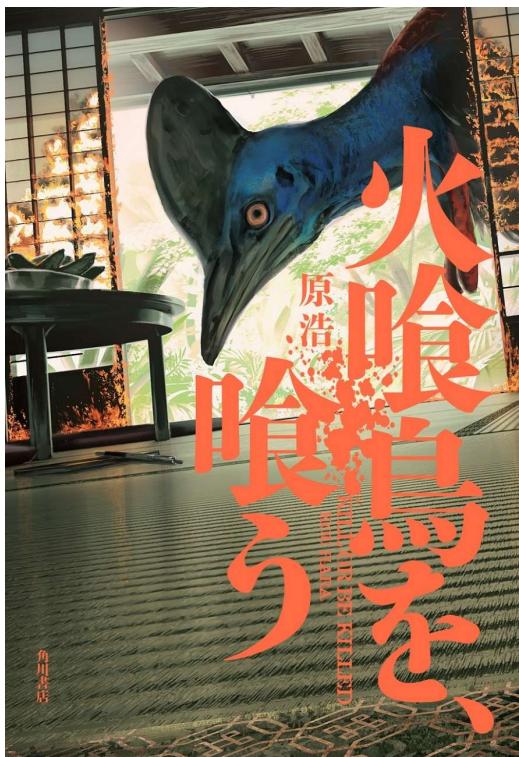
大学祭での活動

大学祭は11月に行われたため、先月の10月に開催された朝読の展示を行いました。

『学生の推し本』というテーマで読んだ本とその本の紹介文と一緒に展示しました。

そのほかに、10月の朝読のテーマ『ねこ』の展示も行いました。

～担当者推し本～



『火喰鳥を、喰う KILL OR BE KILLED』

原浩著

ミステリー・ホラー小説となっており、一冊の日記から始まる不可解な怪奇現象に翻弄される人々が描かれています。

ホラー小説の好きな方、ミステリー小説の好きな方どちらでも楽しんでいただける作品となっています。

(人文・2年)

言みくじ

2022年度のボランティア企画として「言みくじ」が開催されました。

今回の「言みくじ」は図書館の利用を促進する為に企画されたものですが、2019年以来の対面での準備、開催ができた企画です。

「言みくじ」は各ボランティアが書籍から名言や好きな言葉を出し合って、神社のおみくじのように引いてもらい、書籍に少しでも親しんでもらう試みです。

言みくじの企画で、図書館でボランティア企画があることや活動内容を知ってもらい少しでもボランティアに興味を持ってもらえれば幸甚であります。

今回の企画で有瀬図書館では用意していた「言みくじ」は、予定より早く終了しました。
それだけ学生の皆さんのが図書館を使っていることが嬉しいです。

貸し出し1回で1回引けるということでしたが、ここまであっという間になくなるとは思いもしませんでした。私は2023年3月でこの神戸学院大学を卒業しますが最後に「言みくじ」ができたこと、本当に感謝しています。

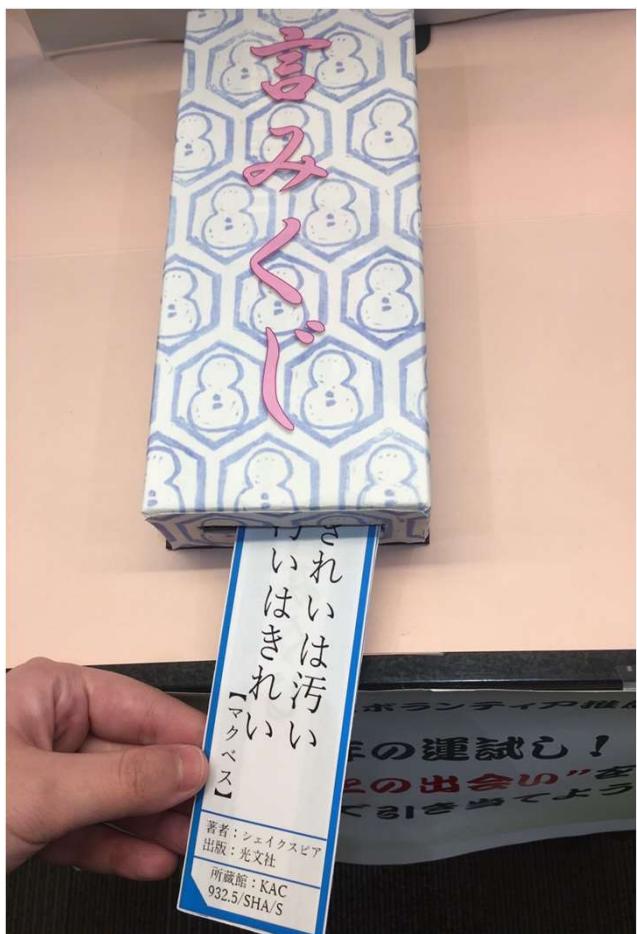


人文学部：4年

言みくじ

言みくじとは、図書館ボランティアのメンバーが「面白い！」「広めたい！」と思ったワンフレーズを、様々な本の中から抜き出し、しおりの形にしてまとめたものです。

この企画の趣旨は、本を借りた人におみくじのように引いてもらい、本に興味を持ってもらう物です。企画は2022年5月に立ち上げ、大学祭にて先行配布し、2023年1月6日よりカウンターにて常設がスタートしました。



何を読もうか
迷っている人は、
一枚手に取ってみては？



薬学部：1年

大学祭

大学祭で
展示と
言みくじの
配布を行
いました！



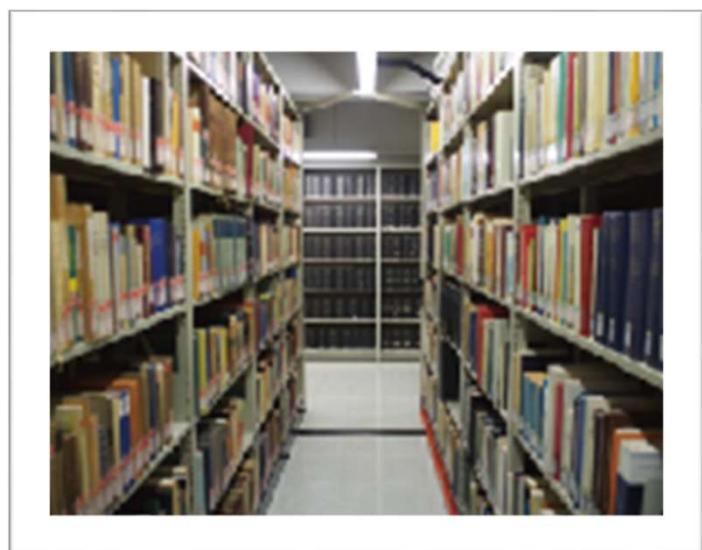
展示内容

- ・ 言みくじって？
- ・ 朝読って何？
- ・ DVDの借り方
- ・ WEB選書って？
- ・ オススメ本

図書館ボランティアとして
初めての大学祭の
活動だったので
自分が提案した企画や、
作った展示を見てもらえて
よかったです。
いい経験になりました。



KAC編



図書館 ボランティア

神戸学院大学の学部学生

募集人数：各館約10名

～こんな方におススメ～

本や図書館が好き！
ボランティア活動をしてみたい！
提案・企画をしてみたい！

～活動内容～

ミーティング（随時）
広報誌WISSENの作成（必須）
催し物の企画及び運営
昨年の例：おみくじの設置
大学祭の出展
その他図書館が認めたもの

ご興味がある方は図書館のカウンターにてご相談ください
ポーアイ館：A号館2階 メインカウンター
有瀬館：本館2階 メインカウンター